

海外3カ国から生出演 公開セミナー実施 北陸を舞台とした地域資源活用事例 9カ国と共有した成果を

取材対象日時:2月18日(金)18:00~20:00

※個別インタビューはセミナーの前または後でお願い致します。

18:00~18:25 JICA 課題別研修「観光開発政策」の概要と成果(JAIST 敷田教授)

18:30~19:30 海外からのプレゼン(タンザニア、ウズベキスタン、エジプト)

19:30~20:00 質疑応答、閉会

取材場所:国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)能美市旭台1丁目1

※日本側登壇者は、JAIST に集合してセミナー運営を行います。

参加対象者:国内外の観光業界関係者、観光開発に関心のある方(定員50名)

実施形態:オンライン

言語: 日本語・英語 (※通訳あり)

ウィズ・コロナ時代の新たな観光開発に携わる9カ国15名の観光分野の行政官が、昨年行われたJICA主催の課題別研修「観光開発政策」(注)に参加して1ヶ月学びあいました。その成果を、代表者3名が各国(タンザニア、ウズベキスタン、エジプト)から生出演で発信します。外国人の視点から見た、北陸地域の観光についてのコメントも共有されます。



JAIST 敷田麻実教授

(注) JICA 課題別研修「観光開発政策」概要

期間:2021年11月1日~30日

対象国: アゼルバイジャン、ウズベキスタン(各3名)、エジプト、コンゴ民主共和国(各2名)、イラン、キルギス、タジキスタン、タンザニア、レソト(各1名) 計15名

研修実施機関: JAIST、一般財団法人地域振興研究所

内容: 地域資源を活用する北陸の観光実例(石川県・能登、金沢、福井県・池田町等)をバーチャルツアーや講義資料で紹介。各国の参加者は、観光産業が抱える課題の解決に向けてディスカッションを行い、アウトプットとして行動計画を策定。

オンラインで、海外からの発表者等への取材も可能です。

ご関心のある報道関係者は是非取材をご検討ください。

【問合せ先】

独立行政法人国際協力機構 北陸センター (JICA 北陸) 野吾 (やご)

TEL 050-1800-2652(直通)、076-233-5931 e-mail: Yago.Naoko@jica.go.jp